

ICTを活用した 歩行者の移動支援について

1. バリアフリー法の概要
2. 歩行者移動支援の位置付け
3. 歩行者移動支援のサービスの内容と仕組み
4. 道路上のバリア及びバリアフリー施設の例
5. 歩行者移動支援の仕組み
6. 導入事例(長崎市:ドコネ)
7. 歩行者移動支援の実績
8. 詳細を知りたい方はこちらへ

国土交通省 政策統括官(国土)

平成25年 5月

1. バリアフリー法の概要

ハートビル法
 (高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律)
 (平成6年制定)
 →不特定多数、高齢者・障害者が利用する建築物等のバリアフリー化

交通バリアフリー法
 (高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律)
 (平成12年制定)
 →駅・鉄道車両・バスなど公共交通機関と周辺地域のバリアフリー化

統合・拡充

バリアフリー法
 (高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)
 (平成18年制定)

✚ 対象者の拡充

- ・身体障害者のみならず、知的・精神・発達障害者等
 全ての障害者が対象

✚ 基本構想策定の際の当事者参加

- ・協議会制度を法定化
- ・構想作成提案制度を創設

✚ 対象施設の拡充

- ・建築物、公共交通機関及び道路に加え、
 路外駐車場、都市公園、福祉タクシーを新たに追加

✚ ソフト施策の充実

スパイラルアップの導入

- ・関係者と協力して、バリアフリー施策の持続的かつ段階的な発展を目指す。

✚ 基本構想制度の充実

- ・バリアフリー化を重点的に進める対象エリアを旅客施設を含まない地域にまで拡充

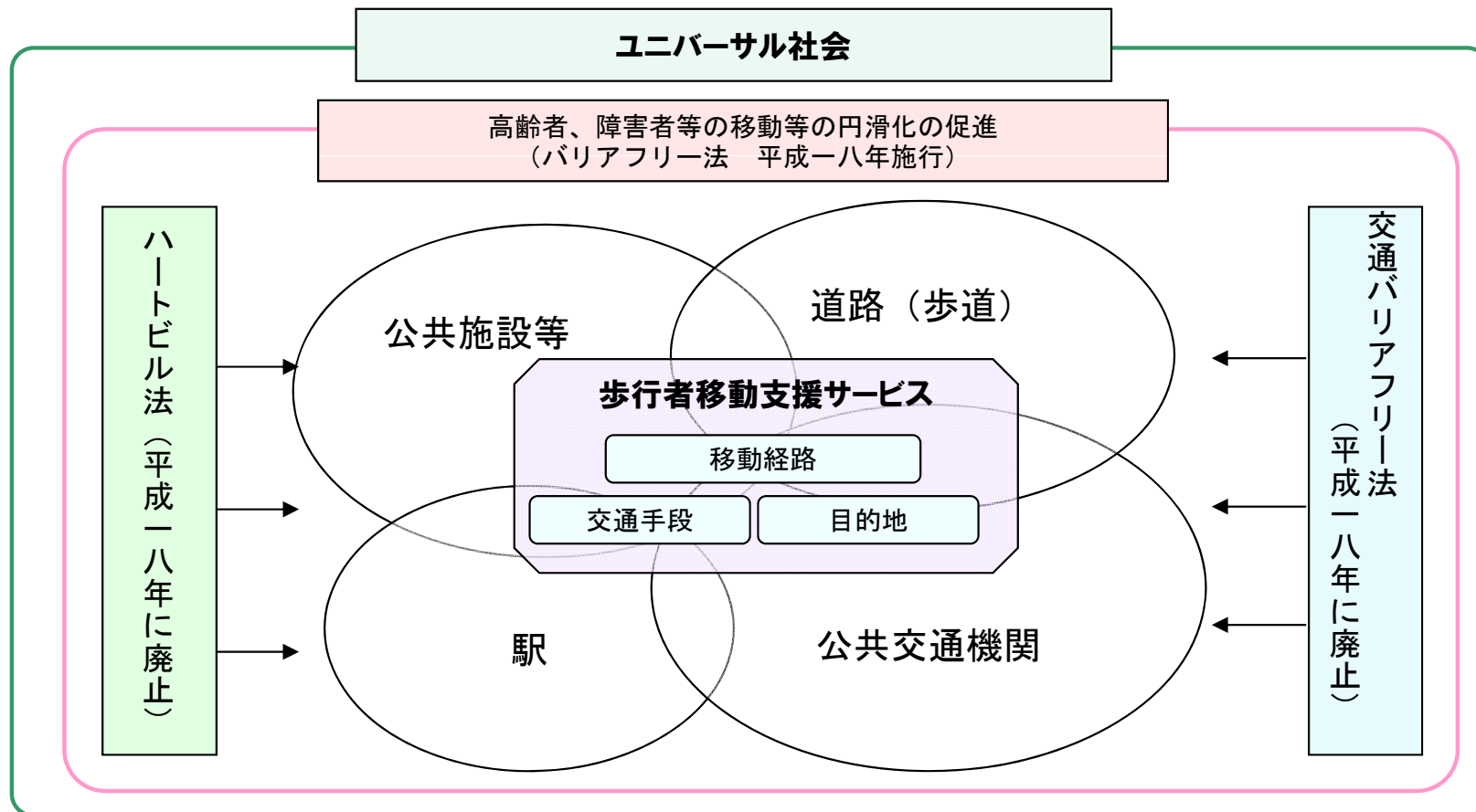
心のバリアフリーの促進

- ・ハード面での整備と併せて、国民の一人ひとりが、高齢者・障害者等の困難を自らの問題として認識。

2. 歩行者移動支援の位置付け

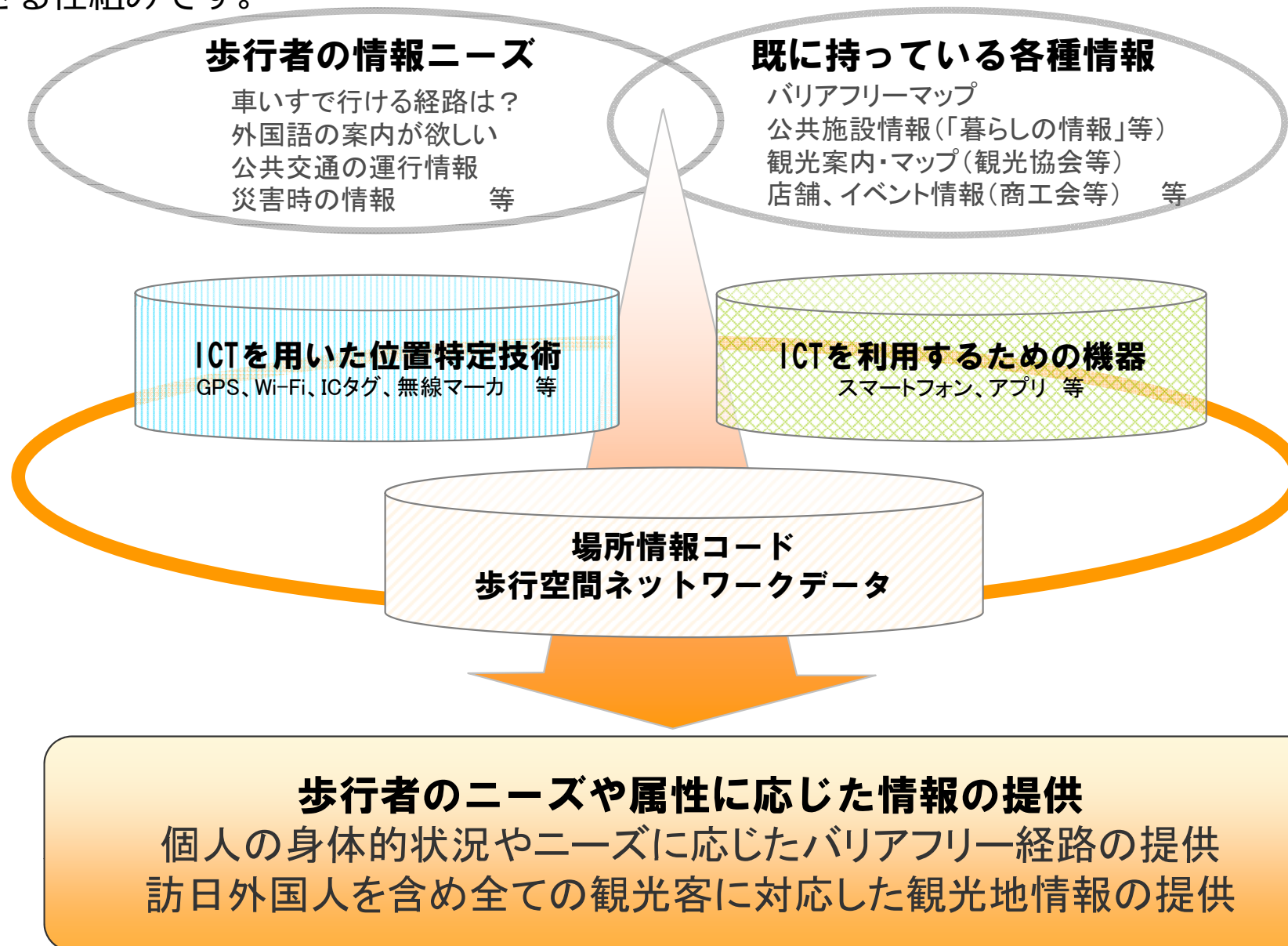
ユニバーサル社会に向けて、高齢者や障がい者をはじめ、誰もが積極的に活動できるバリアフリー環境の構築をソフト施策の面から推進することが重要である。

このため、バリアフリー経路案内等にも活用できるICT(情報通信技術)による歩行者移動支援を推進しているところ。



3. 歩行者移動支援のサービスの内容と仕組み

歩行者移動支援サービスは、様々な場面における利用者の情報ニーズに応え、移動経路や地域情報等を提供できるサービスで、スマートフォン等を通し、ダイレクトに個人へ情報提供できる仕組みです。



4. 道路上のバリア及びバリアフリー施設の例



幅員狭小の区間



歩道上の段差



蓋のない水路、支柱による狭さく部

道路上のバリアフリー施設の例



スロープ



多目的トイレ

5. 歩行者移動支援の仕組み

車いす使用者

段差を回避する
ルート我希望

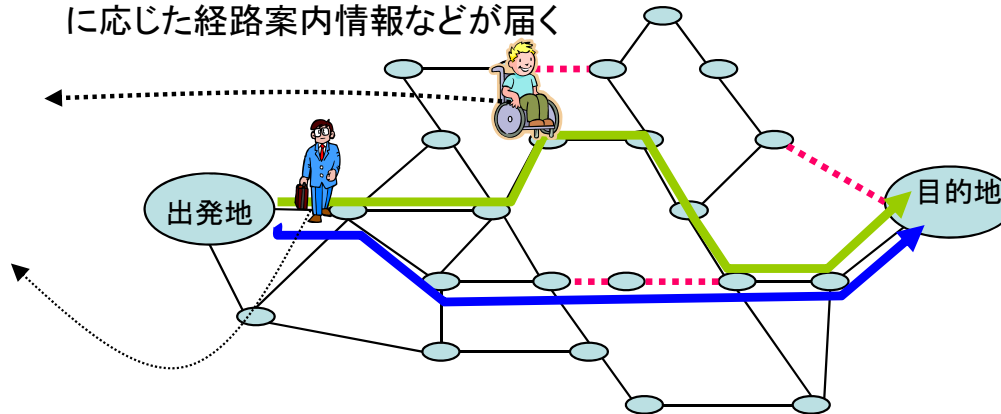


健常者

最短ルートを希望



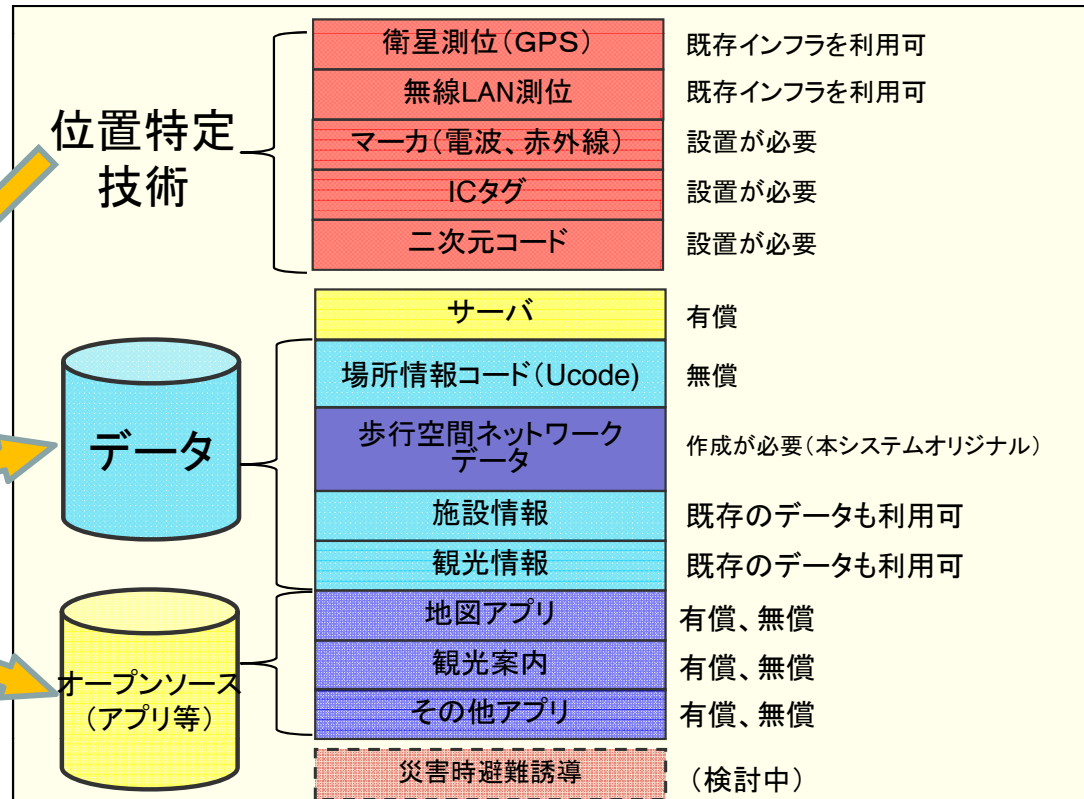
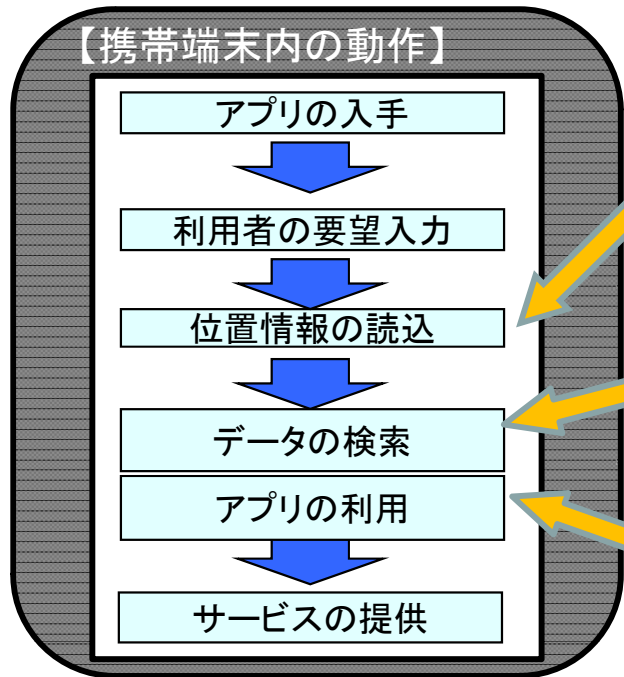
現在位置に合わせて、利用者の属性
に応じた経路案内情報などが届く



現在位置から最短の経路案内情報などが届く

- バリアのない経路
- バリアのある経路
(階段や坂道、狭小部など)
- 段差の少ないルートのご案内
- 最短ルートのご案内

○サービス利用の流れ



6. 導入事例(長崎市:ドコネ)



位置情報	バリア情報	観光
 <p>3000形</p>		
	<p>3001号車</p> <p>1系 正覚寺下 浦上車庫前[11:45]</p>	
	<p>3002号車</p> <p>入庫中 浦上車庫前[11:45]</p>	
	<p>3003号車</p> <p>5系 石橋 新大工町[11:45]</p>	
 <p>5000形</p>		
	<p>5001号車</p> <p>3系 赤迫 桜町通過[11:46]</p>	
	<p>5002号車</p> <p>入庫中 —[00:00]</p>	

【PickUp】長崎地区では、さらに、電停周辺のバリア情報、バリアフリー情報、観光関連情報をスマートフォンの地図やカメラ機能等を用いて提供。

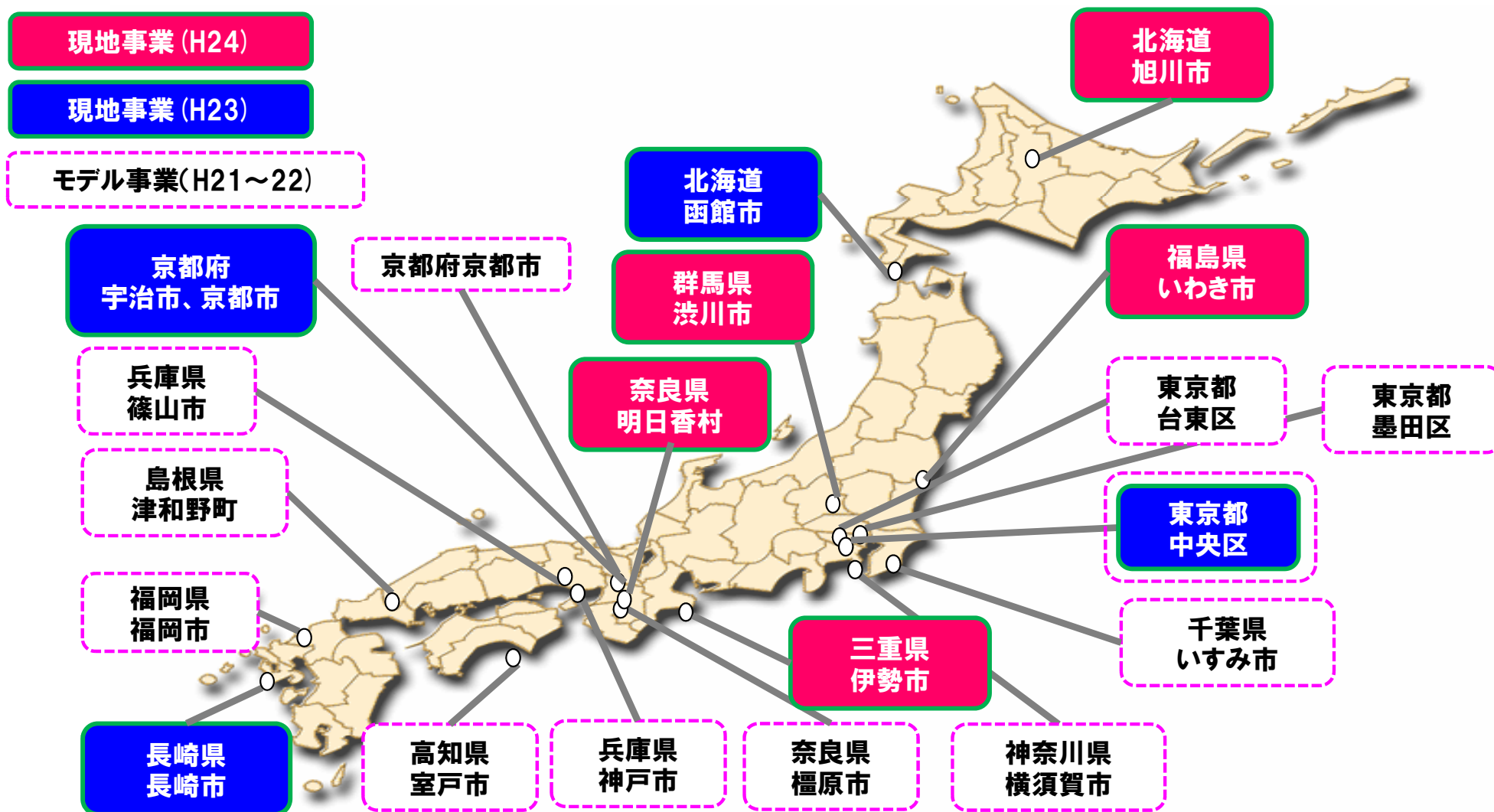


●継続中のサービスの問い合わせ先
 低床車運行情報等提供サービス『ドコネ』
 (<http://www.naga-den.com/kikaku/rinzi/dokone.htm>)

スマートフォンや携帯電話へ、低床路面電車の運行情報や電停のバリアフリー情報、地域情報を提供

7. 歩行者移動支援の実績

- H21～H22
歩行者移動支援サービスの実現に向けたモデル事業として12箇所を実施。
- H23以降
継続的にサービスを提供することとして、ビジネスモデルの構築も含めた取組をH23に4箇所、H24に5箇所を実施。



8. 詳細を知りたい方はこちらへ

国土交通省ホームページ

ホーム >> 政策・仕事 >> 総合政策 >> 総合的な交通体系を目指して >> ICTを活用した歩行者の移動支援(バナー)

または、

ICT TOP メニューページ

で検索してください

バリアフリー経路探索が体験できるページへのリンクです。
ご希望があればプログラムの配布も対応しています。

平成21年度以降に実施した現地事業の紹介とリンクを集めたページへのリンクです。



The screenshot shows the official website of the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. The page is titled '総合政策' (General Policy) and features a navigation menu with 'ICT TOP (メニューページ)' highlighted. The main content area is divided into three columns: '現在の取組内容' (Current Activities), '各種資料' (Various Documents), and 'ICT TOP (メニューページ)'. The '現在の取組内容' column lists 'ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業' (Local projects for pedestrian mobility support in universal society), '歩行空間ネットワークデータ (バリアフリー経路探索体験サイト)' (Pedestrian space network data (barrier-free route search experience site)), and '有識者委員会' (Expert Committee). The '各種資料' column lists '報道発表資料' (Press releases), '歩行者移動支援サービスの導入に関するガイドライン案(平成24年3月版)' (Guidelines for the introduction of pedestrian mobility support services (March 2012 edition)), 'ICTを活用した歩行者移動支援システムの水平展開に向けた事例とノウハウについて(平成23年5月版)' (Cases and know-how for the horizontal expansion of ICT-based pedestrian mobility support systems (May 2011 edition)), '歩行空間ネットワークデータ整備仕様案(平成22年9月版)' (Guidelines for pedestrian space network data preparation (September 2010 edition)), and '自律移動支援システムに関する技術仕様(案)(平成21年5月版)' (Technical specifications for autonomous mobility support systems (May 2009 edition)).

※このページは、ICTを活用した歩行者移動支援に関するポータル化を推進中です